

# 図書館通信

市貝町立図書館

〒321-3423

栃木県芳賀郡市貝町 市塙147

TEL 0285-68-4380

URL <http://www.library.ichikai.tochigi.jp/>

としょかんのひとりごと

検索

ブログはこちら



## 9月の催しもの

### ●図書館で一緒に遊びましょ 10:30～

土曜日は図書館でスタッフと一緒に遊ぼう

- ♥ 9/3 (土) ラブリー♥ブレスレット
- ◆ 9/10(土) もうすぐ十五夜うさぎのかざりを作ろう
- ♣ 9/17(土) しおりストラップ
- ♠ 9/24(土) 作って遊ぼう かんたんマグネット

### ●ダンボの会のおはなし会

9/25(日)10:30～11:30 おはなしコーナー

絵本の読み聞かせ、手あそび、おりがみ等



## サッチャンバスでブルーベリー狩り

夏休み中旬の12日、中央公民館と合同で総勢 42名、駒込にある永山農園へブルーベリー狩りに行ってきました。甘酸っぱいブルーベリーを頬張りたくさんのお土産を持ち帰ることができました。自然の恵みに満たされ、充実した夏の思い出ができましたね。



## 図書館カレンダー

10/4-10/7蔵書点検の為休館

9月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

(■ …休館日)

10月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

ツイッターでも  
情報配信中!



市貝町立図書館『いっとくん』

@ittokun\_ichikai



9月より通常の開館時間に戻るよ～

**9:30**～19:00

よろしくお祈いします。



世界を賑わせたポケモンGO!

市貝町立図書館もポイント地点になっているんだね! マナーを守って遊んでね!

図書館内⇒×

図書館外⇒○ (\*車の出入りに注意)



## 新刊おびを見に行こう！



図書館では、毎週火曜日に新刊図書が届きます。



そこで、一般書と児童書に分けて、おびを紹介するコーナーを設けています。



新刊図書の紹介はもちろん、その図書を包み込むおびの美しさにもご注目下さい。新たな本の魅力を発見できるかもしれません。

## スポーツも知識が重要です！

リオデジャネイロ オリンピックでは、各競技の選手たちが、すばらしい闘いをみせてくれましたね！ 自分もスポーツを始めようと思った方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

「思い立ったが吉日」です！ 早速行動を始めましょう!! こんな本も参考にしてみてください！



『絵とDVDでわかるスポーツルールとテクニック 1~10』

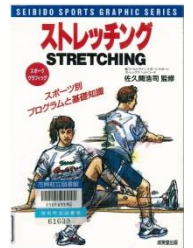
中村和彦 // 総合監修  
学研教育出版

児童書なのでコツが大変分かりやすく、DVDでイメージトレーニングもばっちり！

### 『ストレッチング』

佐久間浩司 // 監修  
成美堂出版

スポーツにつきもののケガ予防に役立ちます！



知っているのと知らないのとでは、大違い！ 正しい知識で、楽しく安全にスポーツをしましょう！

## スタッフのおすすめ本



『蒲公英王朝記 諸王の誉れ』



『蒲公英王朝記 囚われの王狼』

ケン・リュウ // 著  
早川書房

七つの国々からなるダラ諸島では、統一戦争に勝利したザナ国が他の六カ国を支配し、皇帝マビデレが圧政を敷いていた。陽気で誰からも愛される青年クニと、皇帝に一族を殺され、過酷な運命をたどってきた青年マタ。運命に選ばれた二人を中心に世界は動き出す。

\*\*\*\*\*

楚漢戦争を下敷きにした物語です。主人公の二人は項羽と劉邦のようであり、「ここで背水の陣を使うのか！」など史記で読んだ様々な場面が活かされているので、ついニヤリとしてしまいます。

また、女性の活躍や様々な社会問題も描かれており、「いま」を描いた作品のように思います。

## 館長のひとりごと



今回は、夏の郷愁を感じさせてくれる「かき氷の旗」のお話でもしてみようと思います。大好きなんですあの旗が…。真ん中にいつも真っ赤に描かれた「氷」の文字が気になって、いろいろ調べてみたけれど結局、真相は解りませんでした。でも、波に浮かぶ赤い「氷の旗」を見ただけで涼しくなるのは不思議ですよ。

明治7年頃に、氷販売会社が「函館氷」の名で屋台でかき氷を売っていたところ、市中で大ヒットしたそうです。それに便乗した業者が次々と乱立すると、天然氷の粗悪氷も混じるようになって、保健所よりお達しがあり衛生安全の許諾を受けなければ販売ができなくなったようです。氷の旗に大きく「官許」の赤い文字を入れなければならなくなったと分かってきました。それが明治30年代になると、電気製氷機の普及と共に粗悪な天然氷が駆逐され、「官許」の文字もやがて消え、その名残の赤文字「氷」だけが残ったのかなと考えました。コレあくまでも私の推測だけどそれ以外で何故赤いのか考えられないのですが…。誰か知っている人がいたら教えてくださいませんか？

地域や地方によっては「氷水」や「かき氷」などと言い方の違うところもあるし、シロップのかけ方なども地域差があるし、調べるといういろいろわかってきます。実に奥が深く面白い。それじゃあまた……。